

動画撮影機能を活用した高跳びの姿勢の確認

小・義（前期課程）3年 体育「高跳び」

3人で1台使用

本時の目標

よりよい姿勢で高跳びができるようにする。




タブレット端末を活用するねらい

タブレットで高跳びの動画を撮る。繰り返し動画を再生して、跳ぶ姿勢の確認を行い、より良い姿勢で跳ぶことができる。

育成を目指す情報活用能力

ミライシードの動画撮影機能を使った姿勢の確認作業（思考・判断）

〔学習の実際〕

	学習場面の概要	学習の様子またはタブレット端末画面
導入	1 学習課題を確認する。 高跳びの様子を撮影してより良い跳び方を考えよう。	 <p>跳ぶための姿勢や歩数の確認をする。</p>
展開①	2 高跳びの練習を行う。 ・跳ぶための歩数の確認 ・跳ぶ時の姿勢 ・足の裏が見えているかの確認	
展開②	3 動画を撮影して、よりよい姿勢を話し合う。 ◎ 一時停止をしながら、手の振り、抜き足などの姿勢を確認する。 ◎ 動画を撮影した後に再生し、足の裏が見えているかを確認する。	 <p>動画を撮影する。</p>
まとめ	4 高跳びの改善点などについて各班で話し合う。その後、よりよい跳び方のまとめを行う。	 <p>3人組で跳び方を確認する。</p>

○ 児童生徒の変容（感想・授業中の様子・発言）

自分が跳んでいる様子を初めて見ることによって、跳び方を改善していこうと意欲的に話し合うことができた。

○ 活用する上でのポイント

再生や一時停止の使い方を事前に学び、動画をもとに各グループで話し合いができるようにする。